

出題分析		
試験時間 60分	配点 150点	大問数 5題
分量 (昨年比較) [減少 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/>	難易度変化 (昨年比較) [易化 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 難化 <input type="checkbox"/>	
<p>【概評】</p> <p>例年通り大問5つで構成され、設問数も昨年と変わらなかった。時代については、昨年はない古代史から出題され、近世ヨーロッパに関する大問は3年連続の出題となる。また、昨年と同じく20世紀以降の内容のみで構成された大問があり、戦後史の知識が試された。地域については、東南アジアに関する大問が復活し、昨年まで出題されていたイスラーム世界に関する大問がなくなった点が特徴的だった。出題形式は、例年通り大半が誤文選択問題であった。極端な難問はみられず、明らかに誤文であると判断できる選択肢が多かったため、全体的な難易度は昨年並みといえる。</p>		

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
I	古代ローマ史	②-d : 戦争捕虜を奴隷として使役するのはラティフンディアである。④-b : セレウコス朝を建てたのは、アレクサンドロスの「後継者」を意味するディアドコイである。⑥-d : 同盟市戦争はギリシアではなくイタリア半島でおこった。これを機に、ローマ市民権がイタリア半島の全自由民に拡大された。	やや易
II	近世ドイツ史	①-c : 当初、ルターは農民たちに同情的であったが、封建社会を否定するほど急進化すると、一転してドイツ農民戦争を批判した。④-a : 対抗宗教改革の影響を受けて成立したのはバロック様式である。	標準
III	東南アジア史 (大陸部)	②-d : フランスが支配したのは、ベトナム南部のコーチシナ (東部) である。④-b : バウリング条約を結んだのはラーマ4世である。ラーマ5世は、行政・軍事などの西欧化を目指すチャクリ改革を行った。⑤-a : 元軍の侵攻によって衰退したのはパガン朝である。ピューは南詔の攻撃によって衰退した。	標準

IV	朝鮮半島史	<p>①-b : 文官優位の風潮に不満を抱いた武官がクーデタをおこし, 12 世紀に武臣政権を樹立した。</p> <p>②-a : モンゴルによる高麗への攻勢は 13 世紀前半から始まっている。判断に迷った受験生が多かっただろう。</p> <p>⑤-d : 甲申政変における清朝軍の現地指揮者は袁世凱である。</p> <p>⑥-d : 朝鮮への清と日本の双方による出兵に危機感を抱いた朝鮮政府と農民軍は, 和議を結んで両国の介入阻止をはかったが, 清・日本ともに撤兵しなかった。</p>	標準
V	近現代アメリカ史	<p>①-a ・⑤-d ・⑥-d など, 時事的な内容に関する出題が目立った。最新の世界情勢に関連する事項にも注意を払っておきたい。</p> <p>②-d : 大西洋憲章を公表した大西洋上会談にスターリンは参加していない。</p> <p>③-c : アメリカ労働総同盟は, 新移民が増加するアメリカ合衆国において 1886 年に成立した。</p> <p>④-c : オタワ連邦会議によって, イギリス連邦内におけるブロック経済圏が形成された。</p> <p>⑥-a : 詳細な知識が必要。クリントン大統領は保険制度の見直しや減税を実施するなど福祉重視の伝統的なリベラル路線を修正したほか, IT 産業の急速な発展のもとで数十年ぶりの財政黒字を実現した。</p>	やや難

合格のための学習法

関西学院大の誤文選択問題は, 史実として誤っている選択肢の内容が比較的易しく, 史実として正しい選択肢の内容は詳細な知識が求められるというのが, 例年の傾向として特徴的である。誤文である選択肢を素早く見抜きつつ, 消去法でも正答を導けるようにするために, 日頃から用語集や資料集を活用して細かな用語や事象にも注意を払って学習する必要がある。出題内容については, どの時代からも概ね満遍なく出題され, 分野は政治史が中心である。また, 東南アジアに関する出題が復活したことも注目すべきで, 昨年は扱われなかったが, 一昨年までは 3 年連続で出題されていた。今後も東南アジアに関する出題が継続する可能性は十分にあるため, しっかりと対策をしておきたい。